

## 「新しい時代に向かって持続可能な魅力あるまち」を目指した予算

令和4年度予算は、過去の大規模災害の経験を踏まえ、防災減災のための施策に重点を置き着実な実行を目指すとともに、国のデジタル化施策に伴う新たな地方創生に向けた市民生活の向上や、地域産業の活性化のための施策に積極的に投資し、「新しい時代に向かって持続可能な魅力あるまち」を目指します。

一方、新型コロナウイルス感染症の予防と感染拡大防止対策に努めるとともに、社会経済活動の回復に向けた対策を強化し、子や孫が住みたいと思える魅力と活力にあふれたまちづくりを進めていきます。

# 令和4年度 当初予算の概要

圖財政課 財政係 (TEL64-1553)

## 令和4年度当初予算

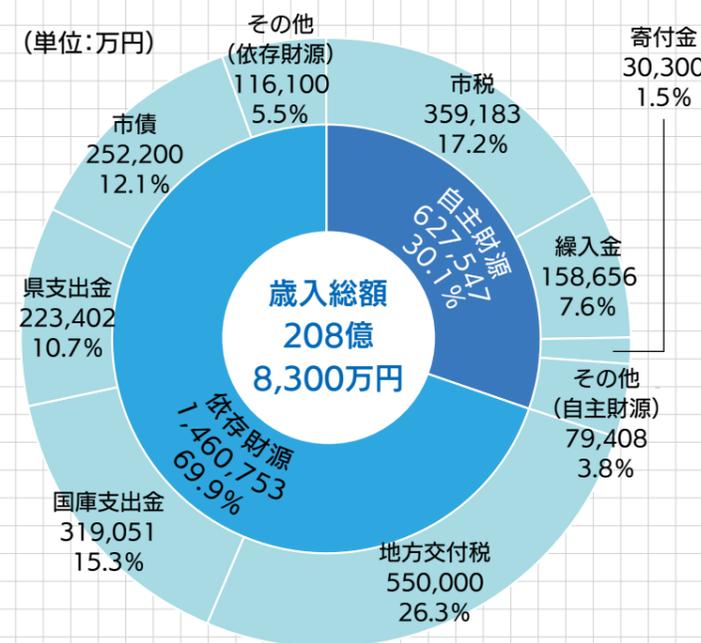
### 一般会計 208億8,300万円 (対前年度比7.8%減)

## 一般会計 歳入

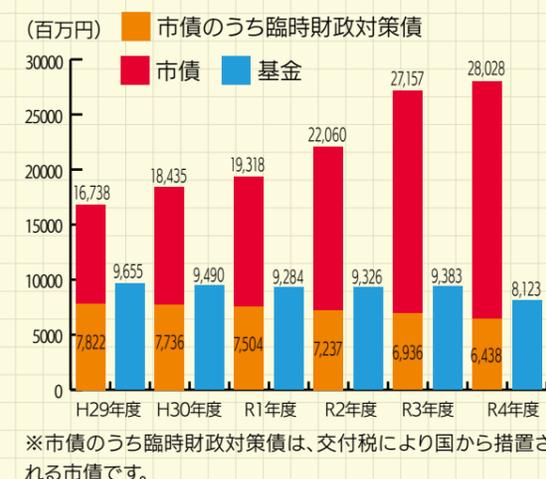
歳入の構成は、地方交付税が一番大きな割合を占め、続いて市税、国庫支出金となっています。自主財源の比率は、市債の減少により前年度に比べ3.9ポイント増となっていますが、地方交付税をはじめとした依存財源に頼らざるを得ない財政構造となっています。

### 主なもの

- ▶ **市税** 6,795万円 (1.9%) の増  
個人市民税および法人市民税は景気回復による増額を見込んでいます。また固定資産税も土地、家屋分が増加する見込みとなっています。
- ▶ **地方交付税** 3億円 (5.8%) の増  
普通交付税が公債費の増や、国税の増収に伴う地方財政計画の伸びなどにより、増加する見込みです。
- ▶ **国庫支出金** 3億4,423万円 (12.1%) の増  
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金 (1億6,341万円) や新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 (8,843万円) の皆増により増加となる見込みです。
- ▶ **市債** 30億7,230万円 (54.9%) の減  
地方交付税振替分の臨時財政対策債は前年度比68.3%減の1億8,700万円を見込んでいます。過疎対策事業費は、統合小学校施設整備事業債 (8億3,820万円) が増加するものの、統合市民センター建設事業債 (23億5,170万円) および新ごみ処理施設整備事業債 (16億4,470万円) の皆減により前年度比60.0%減の18億9,280万円を計上しています。また、防災減災事業の財源として、緊急自然災害防止対策事業債 (1億4,100万円) や緊急浚渫推進事業債 (7,750万円) を計上しています。



## 一般会計市債残高と基金残高の推移

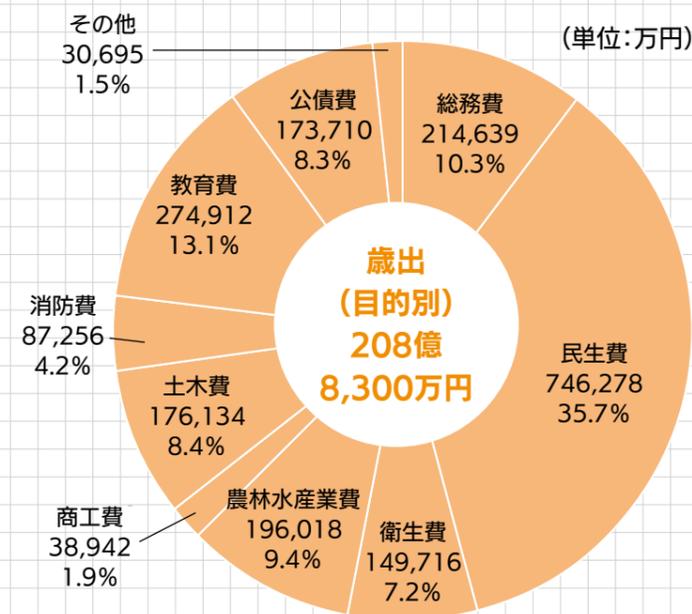


- **市債**  
統合小学校施設整備事業債や緊急自然災害防止対策事業債などの市債が増加し、年度末の市債残高は、8億7,100万円増の280億2,800万円となる見込みです。
- **基金**  
年度末の基金残高は、合併算定替えの特例期間終了の影響などから本年度も減少傾向となっており、財政調整基金、減債基金、ふるさとみやま応援基金を取り崩す予定のため、前年度より12億6,000万円減少し、81億2,300万円となる見込みです。  
みやま市の財政状況は、大型建設事業に取り組む中であって、借金である市債の増加に対し、貯金である基金が減少しています。本市では、令和4年度に新たな行財政改革の指針となる第4次行政改革大綱を策定し、「成長」と「健全化」が両立しうる財政基盤の構築を目指してまいります。

## 一般会計 歳出

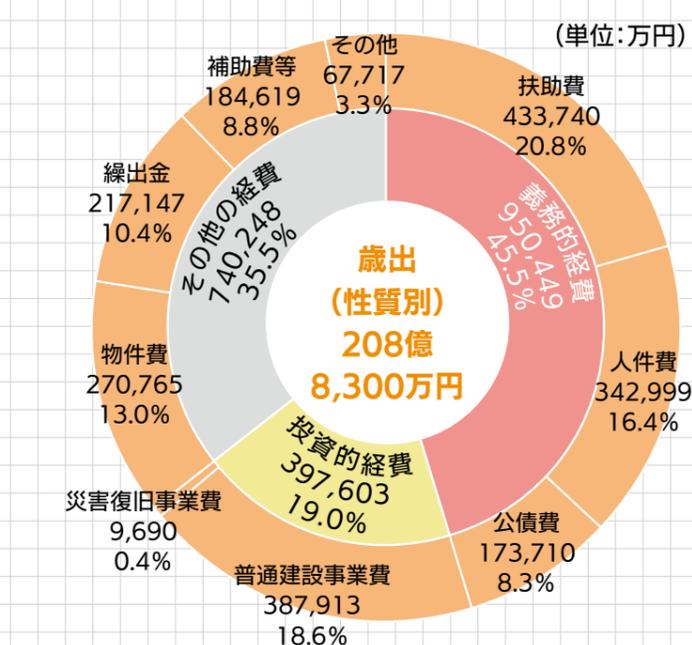
### 歳出 (目的別)

目的別分類は、各事業の予算を行政目的別に区分したものです。



### 歳出 (性質別)

性質別分類は、各事業の予算を経済的性質別に区分したものです。



### 主なもの

- ▶ **総務費** 22億3,948万円 (51.1%) の減  
総合市民センター建設費の減 (-23億3,789万円) などにより、前年度比51.1%減少しています。
- ▶ **農林水産業費** 2億9,421万円 (17.7%) の増  
JAみなみ筑後の施設改修工事に対する強い農業づくり総合支援事業交付金の増 (+3億5,350万円) やため池等浚渫事業費の皆増 (+6,550万円) などにより、17.7%増加しています。
- ▶ **商工費** 1億3,096万円 (50.7%) の増  
プレミアム商品券事業補助金の皆増 (+5,000万円) などにより、50.7%増加しています。
- ▶ **消防費** 1億1,329万円 (14.9%) の増  
救助工作車購入費の皆増 (+1億3,500万円) などにより、14.9%増加しています。
- ▶ **教育費** 8億3,568万円 (43.7%) の増  
統合小学校建設事業費の増 (+9億2,429万円) や総合市民センター管理費の皆増 (+5,515万円) などにより、43.7%増加しています。

### 主なもの

- ▶ **公債費** 1億906万円 (6.7%) の増  
平成29年度過疎対策事業債の元金償還開始 (+8,291万円) や臨時財政対策債の元金償還開始 (+2,807万円) などにより、6.7%増加しています。
- ▶ **普通建設事業費** 8億4,230万円 (17.8%) の減  
統合小学校建設事業費 (+8億8,004万円) などが増加する一方、総合市民センター建設費の大幅減 (-23億3,776万円) などにより17.8%減少しています。
- ▶ **物件費** 9,400万円 (3.6%) の増  
新型コロナウイルスワクチン接種に伴う集団接種会場運営等委託料の増 (+8,800万円) などにより、3.6%増加しています。
- ▶ **補助費など** 13億1,988万円 (41.7%) の減  
プレミアム商品券補助金 (+5,000万円) などが増加する一方、新ごみ処理施設建設にかかる有明生活環境施設組合への負担金の大幅減 (-14億8,381万円) などにより、41.7%減少しています。

## 特別会計および企業会計の当初予算額

【特別会計】		【水道事業】		【下水道事業】	
国民健康保険事業	54億1,179万円	収益的収入	5億4,758万円	収益的収入	6億8,734万円
後期高齢者医療	7億 52万円	収益的支出	4億9,621万円	収益的支出	6億7,033万円
介護保険事業	50億4,681万円	資本的収入	1億9,216万円	資本的収入	6億9,747万円
用地	3千円	資本的支出	5億 615万円	資本的支出	8億4,717万円

## 4.健やかに暮らせる福祉のまちづくり

- 新型コロナワクチン接種事業……2億708万円  
新型コロナウイルスワクチン接種体制を推進し、感染拡大防止に努めます。
- 産後ケア事業【新規】……160万円  
出産後の母親の心身の回復と育児不安解消のためサポート体制の充実を図ります。
- 保育所等整備事業費補助金【新規】……2億4,504万円  
開保育園園舎改築工事および、ひがしやまあいじえん園舎大規模修繕に対し、助成します。



## 5.豊かなこころを育むまちづくり

- 統合小学校建設事業……10億689万円  
令和5年4月の高田小学校開校に向け、校舎の改築・改修工事などを行います。
- 給食費助成費……2,767万円  
子育て世代の負担軽減を図るため、助成対象を第1子まで拡充し、1人あたり上限1,000円/月とします。
- 総合市民センター管理費【新規】……5,515万円  
本市の文化芸術、健康活動の拠点となる総合市民センター「MIYAMAX」が本年10月に開館します。



▲高田小学校に改築・改修される二川小学校の旧校舎

## 6.協働で進めるまちづくり

- データ放送広報サービス利用料……40万円  
本市に関する情報などをタイムリーに届けるため、テレビのdボタンを使ったサービスを行います。

## 7.健全で効率的な行財政運営

- 新マイナポイント受付等事業【新規】……1,300万円  
マイナポイント(第2弾)やキャッシュレス決済へのポイント付与をサポートする体制を整備します。
- 企業版ふるさと納税事業【新規】……300万円  
企業版ふるさと納税を推進します。



## 8.新型コロナ対策支援事業

- がんばりグッチョ・全力応援事業(第1弾)……8,883万円  
新型コロナウイルスの感染拡大を防止するとともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援するため、国や県の支援に加え、独自の支援策を実施します。



がんばりグッチョ・全力応援事業

# 令和4年度 新年度の主な事業

圏財政課 財政係(Tel.64-1553)

令和4年度当初予算の主な事業を8つの重点目標ごとに紹介します。

## 1.魅力あふれる住みやすいまちづくり

- 若者移住・定住通勤定期利用支援金【拡充】……484万円  
本市から通勤する35歳以下の市民に定期購入費用を最大3年間助成します。
- 住宅長寿命化対策工事【新規】……2,233万円  
下小川団地エレベーター耐震対策や山川団地浴室改修工事を行います。
- 老朽危険家屋等除却促進補助金……4,500万円  
一定基準の老朽化した空き家などの解体に対し、対象工事費の2分の1(上限45万円)を助成します。
- 結婚新生活支援補助金……1,200万円  
新婚世帯の新居の取得費用、家賃、引越費用を助成します。



▲山川団地

## 2.自然を育む安全安心なまちづくり

- ゼロ・カーボンシティ推進事業【新規】……110万円
- 省エネ普及支援事業【新規】……75万円  
ゼロカーボンマイスターの育成や市内事業者への省エネ相談・診断事業などを行います。
- 下庄雨水ポンプ場設備改修事業……2億2,500万円  
老朽化した下庄雨水ポンプ場の長寿命化を図るため、令和3年度から4か年で設備改修を行います。
- ため池等浚渫事業【新規】……6,550万円  
減災対策として、ため池・クリークの洪水調整機能を修復し、貯水量を確保するため、堆積土砂の浚渫工事を行います。
- 救助工作車購入事業【新規】……1億3,500万円  
迅速で効果的な救助体制を構築するため、救助工作車1台を購入します。



## 3.地域の特色を活かした活力あるまちづくり

- 新規就農者育成支援対策事業補助金【新規】……300万円  
新規就農者に対し、機械などを導入するための支援や、指導を行う農業者(里親)に対し助成します。
- 道の駅駐車場整備事業……4,440万円  
道の駅みやま西側の用地整備を行い、駐車場不足による混雑解消を図ります。
- 地域振興プラットフォーム(デジタル地域通貨)構築事業【新規】……100万円  
キャッシュレス化推進および地域経済の活性化を目的に、市の給付金事業などの現金給付からデジタル給付へ切り替えを行います。



▲道の駅みやま